

平成 19 年度ダイオキシン類調査地点(大気)



平成 19 年度ダイオキシン類環境調査(大気)

調査地点名	所在地	濃度(pg-TEQ/m ³)				
		春季 (H19.5.17 ～24)	夏季 (H19.7.26 ～8.2)	秋季 (H19.10.18 ～10.25)	冬季 (H20.1.17 ～1.24)	平均値
さいたま市役所	浦和区常盤 6-4-4	0.033	0.049	0.053	0.080	0.054
農業者トレーニングセンター	緑区大崎 3156-1	0.040	0.060	0.074	0.31	0.12
下水道資材置場	南区辻 8-27	0.031	0.042	0.053	0.072	0.050
上峰コミュニティホール	中央区上峰 2-3-5	0.031	0.046	0.056	0.083	0.054
大宮小学校	大宮区大門町 3-3	0.031	0.055	0.068	0.097	0.063
膝子自治会館	見沼区膝子 623	0.031	0.076	0.069	0.11	0.072
穂積コミュニティ会館	西区峰岸 13	0.032	0.051	0.047	0.10	0.058
岩槻区役所	岩槻区本町 6-1-1	0.044*	0.075	0.063	0.15	0.083
城南測定局	岩槻区笹久保 577	0.047	0.061	0.074	0.17	0.088
平均値		0.036	0.057	0.062	0.13	0.071
環境基準		0.6 以下(年平均値)				

* 調査期間中に岩槻区役所において 5/19 9:11 ～ 11:10 に停電のため一時停止

まとめ … 環境基準は年平均値で評価します。調査を行っている全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

- ・ダイオキシン類 : ダイオキシン類対策特別措置法では次の 3 種をダイオキシン類とするとされています。
 - ① ポリ塩化ジベンゾフラン
 - ② ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン
 - ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル
- ・pg (ピコグラム) : 1 ピコグラム=1 兆分の 1 グラム
- ・TEQ : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる 2, 3, 7, 8-TCDD の毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成19年度ダイオキシン類環境調査
(水質・底質・土壌・地下水)

● 河川水

河川名	調査地点	調査日	濃度 (pg-TEQ/ℓ)	平均値 (pg-TEQ/ℓ)
油面川	鴨川合流点	H19. 7. 17	2. 3	0. 94
		H19. 10. 24	0. 15	
		H20. 1. 28	0. 36	
綾瀬川	堰橋	H19. 10. 19	0. 98	0. 95
		H20. 1. 23	0. 92	
芝川	境橋	H19. 10. 18	0. 64	0. 49
		H20. 1. 23	0. 33	
芝川	八丁橋	H19. 10. 19	1. 0	1. 0
		H20. 1. 23	1. 0	
鴨川	加茂川橋	H19. 10. 18	0. 80	0. 57
		H20. 1. 22	0. 33	
鴨川	中土手橋	H19. 10. 18	0. 72	0. 50
		H20. 1. 28	0. 27	
元荒川	新曲輪橋	H19. 10. 19	0. 30	0. 35
		H20. 1. 22	0. 40	
環境基準		年平均値: 1pg-TEQ/ℓ以下		

● 河川底質

河川名	調査地点名	調査日	濃度 (pg-TEQ/g)	環境基準
綾瀬川	堰橋	H19. 10. 19	5. 2	150pg-TEQ/ g 以下
元荒川	新曲輪橋	H19. 10. 19	1. 6	
芝川	境橋	H19. 10. 18	7. 2	
	八丁橋	H19. 10. 19	22	
鴨川	加茂川橋	H19. 10. 18	13	
	中土手橋	H19. 10. 18	2. 5	

● 土 壤

調 査 場 所	所 在 地	調 査 日	測定値 (pg-TEQ/g)
松原公園	北区宮原町	H19. 10. 16	12
春野公園	見沼区春野	H19. 10. 16	3. 2
千貫樋水郷公園	桜区五関	H19. 10. 16	10
別所沼公園	南区別所	H19. 10. 16	36
環 境 基 準			1000pg-TEQ/ g 以下

● 地 下 水

所 在 地	調 査 日	測定値 (pg-TEQ/ ℓ)
浦和区本太	H19. 10. 16	0. 026
環 境 基 準		1pg-TEQ/ ℓ以下

まとめ … 環境基準は年平均値で評価します。調査を行っている全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

- ・ダイオキシン類 : ダイオキシン類対策特別措置法では次の 3 種をダイオキシン類とするとされています。
 - ① ポリ塩化ジベンゾフラン
 - ② ポリ塩化ジベンゾ-パラジオキシン
 - ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル
- ・ p g (ピコグラム) : 1 ピコグラム=1 兆分の 1 グラム
- ・ T E Q : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる 2, 3, 7, 8-TCDD の毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成 20 年度ダイオキシン類調査地点(大気)



平成 20 年度ダイオキシン類環境調査(大気)

●大気

調査地点名	所在地	濃 度 (pg-TEQ/m ³)					環境基準
		春季 (H20.5.15 ~22) ※1	夏季 (H20.7.24 ~31)	秋季 (H20.10.2 1~28)	冬季 (H21.1.15 ~22) ※3	年平均 値	
さいたま市役所	浦和区常盤 6-4-4	0.025	0.033	0.060	0.095	0.053	0.60
農業者トレーニングセンター	緑区大崎 3156-1	0.033	0.039	0.063	0.090	0.056	
下水道資材置場	南区辻 8-27	0.040	0.039	0.054	0.052	0.046	
上峰コミュニティホール	中央区上峰 2-3-5	0.035	0.034	0.057	0.11	0.059	
大宮区役所	大宮区大門町 3-1	0.037	0.040	0.063	※3 0.055	0.049	
膝子自治会館	見沼区膝子 623	0.047	※2 ー	0.067	0.079	0.064	
穂積コミュニティ会館	西区峰岸 13	0.026	0.026	0.080	0.099	0.058	
岩槻区役所	岩槻区本町 6-1-1	0.038	0.037	0.063	0.12	0.065	
城南測定局	岩槻区笹久保 577	※1 0.064	0.086	0.073	0.15	0.093	
平 均 値		0.038	0.042	0.064	0.094	0.060	

※1 城南測定局は機器不具合による測定中断があったため、5月23日午前8時まで測定を実施した。

※2 膝子自治会館の夏季調査は落雷のため欠測

※3 大宮測定局のみ H21. 1. 26~2. 2

大宮区役所は、測定機設置場所である区役所屋上が1月25日まで塗装工事中であったため、日程を変更した。

まとめ … 環境基準は年平均値で評価します。調査を行っている全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

・ダイオキシン類 :ダイオキシン類対策特別措置法では次の3種をダイオキシン類とするとされています。

- ① ポリ塩化ジベンゾフラン
- ② ポリ塩化ジベンゾ-パラジオキシン
- ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル

・pg(ピコグラム):1ピコグラム=1兆分の1グラム

・TEQ :毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる 2,3,7,8-TCDD の毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成20年度ダイオキシン類環境調査（水質・底質・土壌・地下水）結果の概要

● 河川水

河川名	調査地点	調査日	濃度(pg-TEQ/ℓ)	平均値 (pg-TEQ/ℓ)
油面川	鴨川合流点	H20.7.17	0.13	0.19
		H20.10.14	0.18	
		H21.1.15	0.26	
綾瀬川	暇橋	H20.10.30	1.1	0.66
		H21.1.6	0.21	
芝川	境橋	H20.10.14	0.27	0.28
		H21.1.6	0.30	
芝川	八丁橋	H20.10.30	0.90	0.63
		H21.1.6	0.36	
鴨川	加茂川橋	H20.10.14	0.37	0.26
		H21.1.5	0.16	
鴨川	中土手橋	H20.10.14	0.092	0.12
		H21.1.5	0.14	
元荒川	新曲輪橋	H20.10.30	0.34	0.32
		H21.1.5	0.30	
環境基準		年平均値: 1pg-TEQ/ℓ以下		

● 河川底質

河川名	調査地点名	調査日	濃度 (pg-TEQ/g)	環境基準
綾瀬川	暇橋	H20.10.30	10	150pg-TEQ/g 以下
元荒川	新曲輪橋	H20.10.14	3.5	
芝川	境橋	H20.10.30	1.6	
	八丁橋	H20.10.14	9.1	
鴨川	加茂川橋	H20.10.14	15	
	中土手橋	H20.10.30	2.0	

● 土 壤

調 査 場 所	所 在 地	調 査 日	測定値(pg-TEQ/g)
佐知川公園	西区佐知川	H20. 10. 10	0. 15
調公園	浦和区岸町	H20. 10. 10	0. 066
荒川彩湖公園	桜区田島	H20. 10. 10	0. 034
慈恩寺親水公園	岩槻区慈恩寺	H20. 10. 10	0. 33
環 境 基 準			1000pg-TEQ/ g 以下

● 地 下 水

所 在 地	調 査 日	測定値(pg-TEQ/ ℓ)
中央区上落合	H20. 10. 6	0. 025
環 境 基 準		1pg-TEQ/ ℓ以下

まとめ … 環境基準は年平均値で評価します。調査を行っている全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

- ・ダイオキシン類 : ダイオキシン類対策特別措置法では次の3種をダイオキシン類とするとされています。
 - ① ポリ塩化ジベンゾフラン
 - ② ポリ塩化ジベンゾーパラジオキシン
 - ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル
- ・ p g (ピコグラム) : 1ピコグラム=1兆分の1グラム
- ・ T E Q : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる2,3,7,8-TCDDの毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成 21 年度ダイオキシン類調査地点(大気)



平成21年度ダイオキシン類環境調査(大気)

● 大気

調査地点名	所在地	濃度 (pg-TEQ/m ³)					環境基準
		春季 (H21. 5. 20 ~27)	夏季 (H21. 7. 23 ~30)	秋季 (H21. 10. 21 ~28)	冬季 (H22. 1. 14 ~21)	年平均値	
さいたま市役所	浦和区常盤 6-4-4	0.031	0.017	0.044	0.081	0.043	0.60
農業者トレーニングセンター	緑区大崎 3156-1	0.036	0.019	0.046	0.140	0.060	
辻測定局	南区辻 8-27-25	0.033	0.014	0.048	0.078	0.043	
上峰コミュニティホール	中央区上峰 2-3-5	0.035	0.018	0.043	0.071	0.042	
大宮区役所	大宮区大門町 3-1	0.031	0.016	0.036	0.080	0.041	
膝子自治会館	見沼区膝子 623	0.046	0.022	0.080	0.110	0.065	
穂積コミュニティ会館	西区峰岸 13	0.038	0.017	0.047	0.088	0.048	
岩槻区役所	岩槻区本町 6-1-1	0.039	0.044	0.048	0.140	0.068	
城南測定局	岩槻区笹久保 577	0.040	0.028	0.057	0.140	0.066	
平 均 値		0.037	0.022	0.050	0.103	0.053	

まとめ・・・環境基準は年平均値で評価します。全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

・ダイオキシン類 : ダイオキシン類対策特別措置法では次の3種をダイオキシン類とするとされています。

- ① ポリ塩化ジベンゾフラン
- ② ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン
- ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル

・pg(ピコグラム) : 1ピコグラム=1兆分の1グラム

・TEQ : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる2,3,7,8-TCDDの毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成21年度ダイオキシン類環境調査（水質・底質・土壌・地下水）結果の概要

● 河川水

河川名	調査地点	調査日	濃度(pg-TEQ/ℓ)	平均値 (pg-TEQ/ℓ)
油面川	鴨川合流点	H21. 7. 27	2. 8	1. 1
		H21. 10. 14	0. 18	
		H22. 1. 23	0. 19	
綾瀬川	堰橋	H21. 10. 13	1. 1	0. 60
		H22. 1. 19	0. 099	
芝川	境橋	H21. 10. 13	0. 48	0. 36
		H22. 1. 19	0. 23	
芝川	八丁橋	H21. 10. 13	0. 66	0. 43
		H22. 1. 19	0. 20	
鴨川	加茂川橋	H21. 10. 14	0. 52	0. 36
		H22. 1. 20	0. 20	
鴨川	中土手橋	H21. 10. 14	0. 47	0. 26
		H22. 1. 20	0. 059	
元荒川	新曲輪橋	H21. 10. 13	0. 57	0. 37
		H22. 1. 19	0. 16	
環境基準		年平均値: 1pg-TEQ/ℓ以下		

● 河川底質

河川名	調査地点名	調査日	濃度 (pg-TEQ/g)	環境基準
綾瀬川	堰橋	H21. 10. 13	6. 1	150pg-TEQ/g 以下
元荒川	新曲輪橋	H21. 10. 13	0. 55	
芝川	境橋	H21. 10. 13	1. 7	
	八丁橋	H21. 10. 13	6. 4	
鴨川	加茂川橋	H21. 10. 14	10	
	中土手橋	H21. 10. 14	0. 57	

● 土 壤

調 査 場 所	所 在 地	調 査 日	測定値(pg-TEQ/g)
かみこ公園	大宮区上小町	H21. 10. 5	10
栄和3丁目公園	桜区栄和	H21. 10. 5	4. 3
舟山公園	南区南浦和	H21. 10. 5	0. 85
北部工業団地記念公園	岩槻区古ヶ場	H21. 10. 5	2. 8
環 境 基 準			1000pg-TEQ/ g 以下

● 地 下 水

所 在 地	調 査 日	測定値(pg-TEQ/ ℓ)
大宮区堀の内町	H21. 10. 9	0. 044
環 境 基 準		1pg-TEQ/ ℓ以下

まとめ … 環境基準は年平均値で評価します。河川水の油面川（鴨川合流点）にて環境基準（年平均値 1pg-TEQ/ ℓ以下のところ 1. 1pg-TEQ/ ℓ）を超過しました。その他の調査地点では環境基準を満たしました。

(用語解説)

- ・ダイオキシン類 : ダイオキシン類対策特別措置法では次の 3 種をダイオキシン類とするとされています。
 - ① ポリ塩化ジベンゾフラン
 - ② ポリ塩化ジベンゾ-パラジオキシン
 - ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル
- ・p g (ピコグラム) : 1 ピコグラム=1 兆分の 1 グラム
- ・T E Q : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる 2, 3, 7, 8-TCDD の毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成 22 年度ダイオキシン類調査地点(大気)



平成22年度ダイオキシン類環境調査(大気)

● 大気

調査地点名	所在地	濃度 (pg-TEQ/m ³)					環境基準
		春季 (H22. 5. 19 ~26)	夏季 (H22. 7. 22 ~29)	秋季 (H22. 10. 21 ~28)	冬季 (H23. 1. 13 ~20)	年平均値	
さいたま市役所	浦和区常盤 6-4-4	0.057	0.041	0.045	0.069	0.053	0.60
農業者トレーニングセンター	緑区大崎 3156-1	0.045	0.039	0.11	0.057	0.063	
辻自排局	南区辻 8-27-25	0.038	0.042	0.043	0.076	0.050	
上峰コミュニティホール	中央区上峰 2-3-5	0.033	0.031	0.082	0.077	0.056	
大宮区役所	大宮区大門町 3-1	0.032	0.028	0.075	0.075	0.053	
膝子自治会館	見沼区膝子 623	0.024	0.034	0.076	0.067	0.050	
穂積コミュニティ会館	西区峰岸 13	0.032	0.030	0.075	0.047	0.046	
岩槻区役所	岩槻区本町 6-1-1	0.024	0.039	0.054	0.039	0.039	
城南測定局	岩槻区笹久保 577	0.072	0.042	0.047	0.089	0.063	
平 均 値		0.040	0.036	0.067	0.066	0.052	

まとめ・・・環境基準は年平均値で評価します。全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

・ダイオキシン類 : ダイオキシン類対策特別措置法では次の3種をダイオキシン類とするとされています。

- ① ポリ塩化ジベンゾフラン
- ② ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン
- ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル

・pg(ピコグラム) : 1ピコグラム=1兆分の1グラム

・TEQ : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる2,3,7,8-TCDDの毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成 22 年度ダイオキシン類環境調査(河川水・河川底質・土壌・地下水)結果の概要

● 河川水

河川名	調査地点	調査日	濃度 (pg-TEQ/L)	平均値(pg-TEQ/g)
油面川	鴨川合流点	H22.7.22	0.84	0.77
		H22.11.8	0.28	
		H23.1.17	1.2	
綾瀬川	吸橋	H22.11.8	0.80	0.50
		H23.1.17	0.19	
綾瀬川	新簀子橋	H22.11.8	0.78	0.46
		H23.1.17	0.14	
芝川	境橋	H22.11.8	0.29	0.24
		H23.1.17	0.18	
芝川	八丁橋	H22.11.8	0.55	0.37
		H23.1.17	0.19	
鴨川	中土手橋	H22.11.8	0.37	0.27
		H23.1.17	0.17	
元荒川	新曲輪橋	H22.11.8	0.50	0.35
		H23.1.17	0.19	
環境基準			年平均値:1pg-TEQ/L 以下	

● 河川底質

河川名	調査地点名	調査日	濃度 (pg-TEQ/g)	環境基準
綾瀬川	吸橋	H22.11.8	4.0	150pg-TEQ/g 以下
	新簀子橋	H22.11.8	8.2	
元荒川	新曲輪橋	H22.11.8	1.1	
芝川	境橋	H22.11.8	1.9	
	八丁橋	H22.11.8	11	
鴨川	中土手橋	H22.11.8	1.8	

● 土 壤

調 査 場 所	所 在 地	調 査 日	測 定 値 (pg-TEQ/g)
江川第二公園	岩槻区岩槻	H22. 10. 13	4. 8
和土住宅公園	岩槻区黒谷	H22. 10. 13	30
三崎公園	浦和区三崎	H22. 10. 13	13
八島公園	桜区大字塚本	H22. 10. 13	11
環 境 基 準			1000pg-TEQ/ g 以下

● 地 下 水

所 在 地	調 査 日	測 定 値 (pg-TEQ/ ℓ)
見沼区堀崎町	H22. 9. 28	0. 062
環 境 基 準		1pg-TEQ/ ℓ以下

まとめ・・・調査を行っている全項目について、全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

- ・ダイオキシン類：ダイオキシン類対策特別措置法では次3種をダイオキシン類とするとされています。
 - ① ポリ塩化ジベンゾフラン
 - ② ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン
 - ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル
- ・ p g (ピコグラム)：1ピコグラム=1兆分の1グラム
- ・ T E Q : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる2,3,7,8-TCDDの毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

平成 23 年度ダイオキシン類調査地点(大気)



平成 23 年度ダイオキシン類環境調査(大気)

●大気

調査地点名	所在地	濃 度 (pg-TEQ/m ³)					環境基準
		春季 (H23.5.18 ~25)	夏季 (H23.7.21 ~28)	秋季 (H23.10.19 ~26)	冬季 (H24.1.12 ~19)	年平均 値	
さいたま市役所	浦和区常盤 6-4-4	0.074	0.030	0.061	0.071	0.059	0.60
農業者トレーニングセンター	緑区大崎 3156-1	0.36	0.037	0.066	0.18	0.16	
大宮区役所	大宮区大門町 3-1	0.044	0.029	0.067	0.034	0.044	
膝子自治会館	見沼区膝子 623	0.086	0.032	0.14	0.10	0.090	
穂積コミュニティ会館	西区峰岸 13	0.031	0.019	0.079	0.096	0.056	
城南測定局	岩槻区笹久保 577	0.087	0.033	0.052	0.15	0.081	
平 均 値		0.11	0.030	0.078	0.11	0.082	

まとめ…平成 23 年度年間調査における大気中のダイオキシン類濃度は年平均 0.044~0.16 pg-TEQ/m³でした。

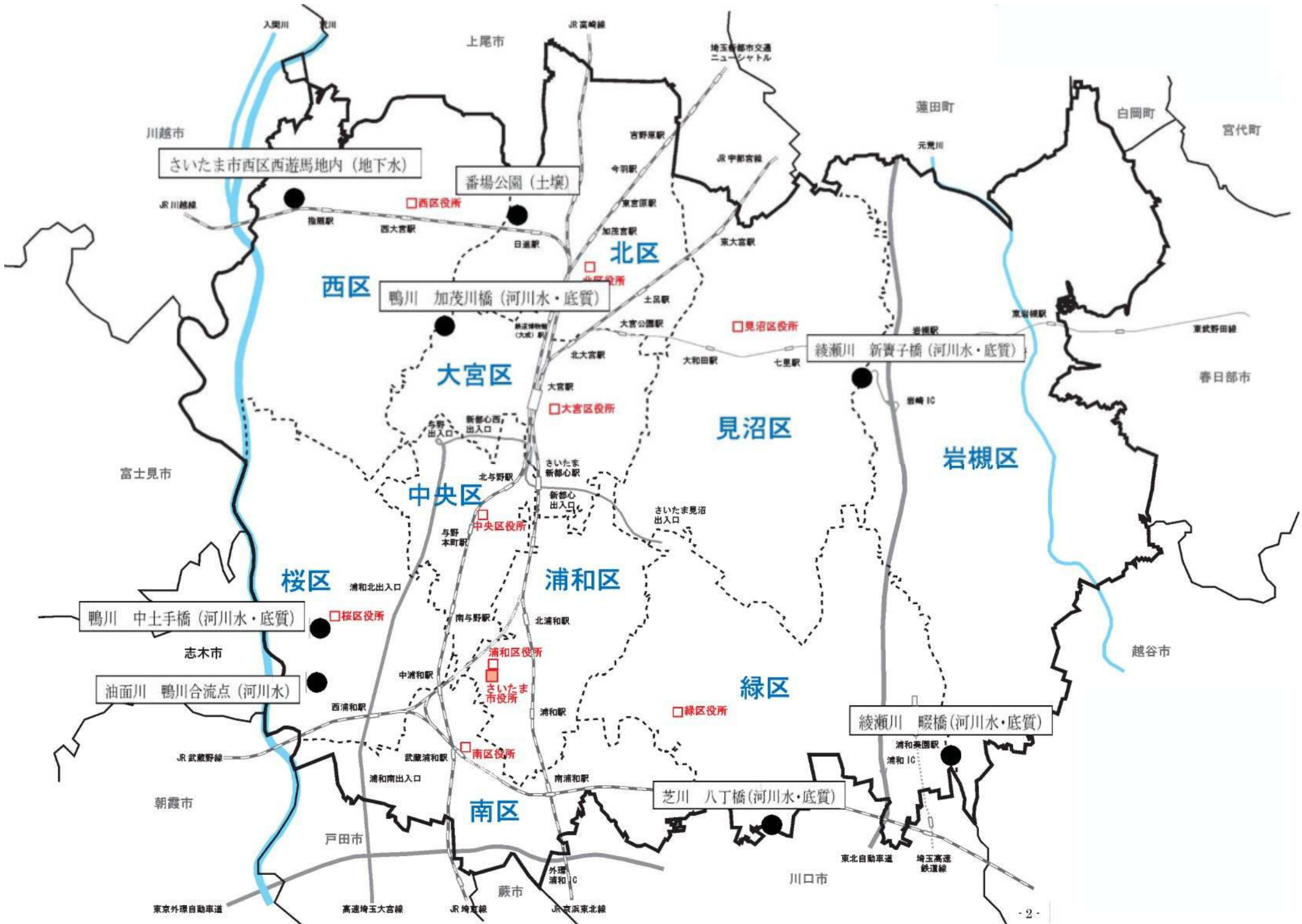
(用語解説)

・ダイオキシン類 :ダイオキシン類対策特別措置法では次の 3 種をダイオキシン類とするとされています。

- ① ポリ塩化ジベンゾフラン ②ポリ塩化ジベンゾーパラージオキシン
- ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル

・pg(ピコグラム):1ピコグラム=1兆分の1グラム

・TEQ :毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる 2,3,7,8-TCDD の毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。



さいたま市西区西遊馬地内 (地下水)

番場公園 (土壌)

鴨川 加茂川橋 (河川水・底質)

綾瀬川 新寶子橋 (河川水・底質)

鴨川 中土手橋 (河川水・底質)

油面川 鴨川合流点 (河川水)

綾瀬川 暇橋 (河川水・底質)

芝川 八丁橋 (河川水・底質)

平成 23 年度ダイオキシン類環境調査(河川水・河川底質・土壌・地下水)結果の概要

● 河川水

河川名	調査地点	調査日	濃度 (pg-TEQ/L)	平均値(pg-TEQ/g)
油面川	鴨川合流点	H23.7.27	0.39	0.20
		H23.10.27	0.13	
		H24.1.28	0.077	
綾瀬川	啜橋	H23.10.27	1.6	0.92
		H24.1.28	0.23	
綾瀬川	新箕子橋	H23.10.27	0.94	0.57
		H24.1.28	0.19	
芝川	八丁橋	H23.10.27	0.94	0.67
		H24.1.28	0.39	
鴨川	加茂川橋	H23.10.27	0.32	0.21
		H24.1.28	0.094	
鴨川	中土手橋	H23.10.27	0.45	0.34
		H24.1.28	0.23	
環境基準		年平均値:1pg-TEQ/L 以下		

● 河川底質

河川名	調査地点名	調査日	濃度 (pg-TEQ/g)	環境基準
綾瀬川	啜橋	H23.10.27	14	150pg-TEQ/g 以下
	新箕子橋	H23.10.27	17	
芝川	八丁橋	H23.10.27	4.3	
鴨川	加茂川橋	H23.10.27	11	
	中土手橋	H23.10.27	1.3	

● 土 壤

調査場所	所在地	調査日	測定値 (pg-TEQ/g)
番場公園	北区日進町	H23.10.3	0.20
環 境 基 準			1000pg-TEQ/ g 以下

● 地 下 水

所在地	調査日	測定値 (pg-TEQ/ ℓ)
西区西遊馬地内	H23.10.3	0.015
環 境 基 準		1pg-TEQ/ ℓ以下

まとめ・・・調査を行っている全項目について、全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

- ・ダイオキシン類：ダイオキシン類対策特別措置法では次3種をダイオキシン類とするとされています。
 - ① ポリ塩化ジベンゾフラン
 - ② ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン
 - ③ コプラナーポリ塩化ビフェニル
- ・ p g (ピコグラム)：1ピコグラム=1兆分の1グラム
- ・ T E Q : 毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる2,3,7,8-TCDDの毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。